

靴の産地奈良の認知度向上へ 7社共同で「KOTOKA」販売

デザインコンサルティング
鈴木理也さん

日本有数の靴の産地・奈良の認知度を高めていこうと、奈良靴産業協同組合は今年、県内の靴メーカー7社と共同で立ち上げた新しい革靴ブランド「KOTOKA」のネット販売を開始した。「KOTOKA」は、奈良らしさをコンセプトに、厚めの一枚革で成型。履くほどに「味、」が出るよう仕上げています。理事長の寺岡章吾さんと、デザインコンサルティングとして協力する鈴木理也さんに、その特徴や今後の展開について聞いた。

Made in 奈良

大和郡山市 奈良靴産業協同組合



奈良靴産業協同組合 理事長
寺岡 章吾さん

「KOTOKA」をネット販売のみで行おうとしたきっかけは何だったのですか。

寺岡 計画が出ていたのは一昨年の秋ぐらいのことです。靴の市場での売り上げが減っていく中で、ネットやECサイトでの販売数が伸びてきているということから、奈良一丸となってできることはないかと全日本革靴工業協同組合連合会へ相談に行ったことがきっかけになります。

KOTOKAは、その商品を通じて奈良の靴の良さを知ってもらい、県内各メーカーの売り上げ向上に繋げる目的があります。奈良が靴の産地ということを知ってもらうために、奈良らしい特徴のある靴を作る必要がありました。

鈴木 よくある革靴とは違ったものでないと奈良の靴を選ぶメリットがありませんので、どういった靴にするのかということも去年から考えはじめ、試作を重ね今年3月から販売を開始しました。

奈良の靴としての特徴は、どのようなものになりますか。

鈴木 西洋由来の靴は、細かいパーツをいくつも縫い合わせる、薄い革を使いライニングという裏張りをする、つま先に芯を付けるなどして形崩れをしないようにしています。これを日本の感覚で作ったらどうなるかというこ

とから考え始めました。和食は、食材本来の味を生かそうと工夫がされていきます。奈良では古いお寺や建物があり、時代を経て味わい深いものになっていきます。そういったものなどを革靴に当てはめたらどうなるかとデザインしました。

素材の良さを生かすため厚手の一枚革を使い、縫い合わせも極力減らして裏も張らず、つま先部分に芯も入れない。さらに素材の革には履けば履くほど「味」が出るものを選びました。履き続けることでできた靴のしわや革の色味の変化が味わい深いものになっていきます。形や奇をてらうようなことはせず、一般的な革靴のデザインとして受け入れられるようにしながら仕上げました。

厚手の革一枚で作るの



KOTOKAは履き続けることで革の味わいが出てくる

履けば履くほど「味、」の出る靴 今月中には婦人靴の発売予定

は、一般的なものよりも技術が必要になるのではないですか。

寺岡 そのうですね。KOTOKAの製造方法は、今まで県内のメーカーで作っていた「履いたら型崩れしないようにしなさい」という革靴の概念とは真逆のものでした。一枚革を立体にしていくという点で、一般的なものよりも成型するのが難しいものになっています。通常の革靴と比べると2〜3倍は手間がかかっています。

鈴木 一枚革で作っているKOTOKAは履けばすぐに足になじみ、その履き心地はとても柔らかいものになっています。今までにはないものだけに、見ただけでは分からないことも多く、この良さを知らなくてもうたために、まだまだ時間をかけなければいけないと考えています。

KOTOKAはネット販売のみということですが、その良さを知ってもらうためには実際に履いてもらう場が必要になりますね。寺岡 本来であればKO

今月には婦人靴の発売を予定している



ただいた方から「婦人靴はないのか」という声をいただきました。これを受けて今月中に現在の紳士靴のKOTOKAのデザインを落とし込んだ婦人靴の発売や、デザインのバリエーションを増やす予定をしています。

鈴木 まだ未完成の部分もありますが、奈良の靴総案内サイト「奈良の靴」(https://nara-shoes.jp/)というウェブサイトを作り、KOTOKAや共同製造を行う各社が作った靴を紹介しています。そういった発信を少しずつ充実させることで、靴の産地としての奈良の認知度向上に繋げていこうと考えています。

TOKAは、3月の東京でのPRイベントに合わせて販売を開始する予定でした。しかし、新型コロナウイルス感染症の拡大の影響でイベントが中止になり、あまり告知できない状況での販売開始になりました。その後、6月に東京で開催された「靴博」というイベントに出品し、大阪の高島屋では来年2月まで「KOTOKA展示体験コーナー」を実施しています。販売はネットのみですが、体験できる場をこれからも増やしていきたい、良さを知らしてもらえればと考えています。

今後どのような展開をお考えですか。

寺岡 KOTOKAは現時点では紳士靴のみになりますが、展示体験に来てい



○設立=平成3(1991)年1月24日
○理事長=寺岡 章吾
○住所=大和郡山市小泉町2475-7
○加盟企業=8社
○電話番号=0743(55)1288
○KOTOKA共同企業=北嶋製靴工業所、シャミー株式会社、出原製靴(エンパイアシューズ)、オリエンタルシューズ株式会社、株式会社セランド、東浦秀次商店、株式会社トローベルシューズ



http://narakutu.or.jp/